

編集方針

「愛知製鋼レポート2018」は、愛知製鋼およびアイチグループの2017年度の取り組みについて、多くのステークホルダーからのご理解をいただくため、具体例を交えて開示するとともに、目標が未達成だった項目については、その要因と今後の対策をできる限り掲載するものです。

今年度は、新たに策定した2020年度中期経営計画に基づいたありたい姿実現のための成長戦略および当社が社会にどのような価値をどのように提供していくのかについてわかりやすくお伝えすることに主眼をおいて制作いたしました。

誌面づくりに関しては、従来と同じくユニバーサルデザイン^{※1}に配慮したUDフォント^{※2}を採用するほか、色使いや掲載ボリューム、文字サイズなどに配慮し、より読みやすいものとなるよう制作しました。

※1 年齢・性別や障がいに関係なく、あらゆる人が商品・サービス・住居・施設を快適に利用できるように配慮されたデザイン。

※2 「ユニバーサルデザイン」のコンセプトに基づいた文字デザイン。

対象読者

本報告書は、お客様、お取引先様、株主・投資家の皆様、そして社員・関係会社の皆様を主な読者として想定しています。

期間・範囲

本報告書は、基本的に2017年度（2017年4月～2018年3月）におけるアイチグループの活動を対象としておりますが、必要に応じて一部対象期間外の内容も紹介しています。

【見直しに関する記述についての注意事項】

本レポートのうち業績見直し等は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、内在する不確実性および今後の事業運営や内外の情報変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。

報告メディアについて

冊子とWEBそれぞれのメディアの特性を活かしたレポートリングを行っています。冊子版では重要性の高い、または社会からの関心の高い項目に絞って、読みやすかつ分かりやすく紹介しています。またWEB版ではCSRなどの取り組み全体を網羅的に掲載しています。



参考にしたガイドライン

GRIスタンダード
ISO26000 (組織の社会的責任)

WEBでの情報掲載



WEBマークのある項目については、数値データなど更に詳細な情報を掲載しています。

<https://www.aichi-steel.co.jp/csr/index.html>

CONTENTS	経営理念／編集方針	1
	愛知製鋼と社会との関わり	3
	Top Commitment	5
	価値創造モデル	9
	2020年度中期経営計画	11
	特集1:カンパニー制が始動	13
	特集2:愛知製鋼の働き方改革	19
	特集3:次世代に向けた取り組み	21
	財務・非財務ハイライト	23
	CSRマネジメント	25
	重要課題1 グローバルでのコンプライアンス意識の向上と持続可能な企業体質の強化	27
	重要課題2 すべての社員がより安全で働きやすい環境づくりの促進	31
	重要課題3 安心・安全でグローバルに新しい価値を与える競争力に優れた製品の提供	33
	重要課題4 地域コミュニティとの関係強化と積極的な社会貢献	35
	重要課題5 地球環境と調和したモノづくりにむけた取り組みの強化	37
	重要課題6 安定的・持続的成長を支える強固な財務基盤の確立	39
	第三者意見	41
	会社概要	42